

ハナノキ Hananolki



愛知県福祉事業団体情報誌

2011 夏号

Summer ● 2011

No.165

被災地に深く関わるほど
これは自分たちの問題だと実感する



明日へのチャレンジャー

特定非営利活動法人 レスキューストックヤード

経験16年の災害ボランティア 東日本大震災・七ヶ浜町での活躍

明日への
元気プロジェクト

特定非営利活動法人レスキューストックヤード

愛知県名古屋市



災害ボランティア組織と聞けば、東日本大震災への対応のために組織されたグループのひとつかと思われがちだが、お話を伺った栗田暢之さんが代表理事を務める「レスキューストックヤード」は、1995年の阪神・淡路大震災をきっかけに学生の活動から始まった名古屋の災害ボランティア。これまで30件あまりにおよぶ各地の自然災害での活動実績を持ち、2002年3月には特定非営利活動団体になっている。復興への道のりが長期化すると予測される今回の震災では、息の長い活動に期待が寄せられる。



全国各地の被災地の長期継続支援から、今回の大規模災害に至るまでの確・迅速に対応する本部スタッフ。

学生たちの純粋な気持ちに動かされた

東日本大震災から3ヶ月、名古屋のテレビ塔に近いレスキューストックヤードの事務所は“臨戦態勢”が解かれてない。ここはまだ震災の現地と繋がっている。取材中も何度か電話があり、代表理事の栗田暢之さんはとても忙しそう。一度、震災現



支援物資の積み込み。的確な場所、タイムリー、求められる品物、最適な量で届けなければ現地の負担にならかねないモノを送るのも神経を使う。

地に行かなくてはならないと取材予定が変更にもなったが、「ぜひ、しっかり“防災”を知ってほしいんです」と、熱心にお話しいただいた。

「そもそも、レスキューストックヤードの創設のきっかけは阪神・淡路大震災だったんです。当時、私は大学職員として、同朋大学の学生課の職員で、異動したばかりの頃でした。その異動直後、1995年の1月17日に阪神・淡路大震災が起きた。栗田さん自身は名古屋にいたので、直接の被害はなかったが、ここで人生の転機が訪れる。「大学には社会福祉学部があり、その学生たちが鋭敏に反応したんです。被災地の障害者が二重の苦しみを受けています。自分たちも何かしなくては! と」。

学生課の窓口を担当していた栗田さんも、意気に感じてすぐに動いた。現地を視察し、被災現地と隣接の大分での学生の活動拠点を手配するなど、ほとんど現地につきつきりの生活がしばらく続く。

「心を打たれたのは、学生たちの純粋さ。みんなの眼差しがキラキラしてた。毎夜のミーティングでは1年生から4年生まで、みんな真剣に被災者支援のあり方についてよく話し合いました」。

当時、現地と名古屋との間で2月・3月にかけて、延べ1,500人ほどの学生が行き来したという。

半年あたりが活動の転換点

そうこうするうち、3月に地下鉄サリン事件が起こり、震災の話題がニュースから遠ざかる。なんとなく「まだ続けてるの?」という空気になり、大学の後押しがあったとはいえ、ボランティアの学生には経済的に厳しい時期を迎える。

「現地にずっといれば、時間が経つにつれ、課題が個別化したり深刻化したりするのが分かるんです。たとえば仮設住宅で、ふさぎこんで人に会いたくないとか、朝から飲んだくれる、などさまざま。阪神では孤



レスキューストックヤードの代表理事を務める栗田暢之さん。全国各地の講演、防災イベントの企画などに飛び回る。「あの惨状に接したら誰でも人ごとには考えられない」。

独死も問題になりました。その時、最前線の神戸で、この先、どう関わるべきなのか、長く関わっていける仕組みにしていくにはどんな方法があるのか、と悩みました。それが、5・6月の頃。同じように、日本福祉大学や愛知県立大学の福祉学科の学生、また、社会人でもYMCA・YWCAなど震災を契機に立ちあがった団体もターニングポイントに差し掛かっていました。

そこで、そういう人たちに呼びかけて、忘れちゃいけないこってあるよね! と、枠を超えて、市民団体としての“ボランティアネットの会”を作ることになったんです。震災半年後の7月でした。その会の事務局長に就任したところから私の市民活動の第一歩は始まりました」。

七ヶ浜町を中心に経験をフルに活かす

以来16年。日本全国の台風、集中豪雨、地震、噴火被害など幾多の経験を経て、今の「レスキューストックヤード」がある。そして、3月11日の東日本大震災。今回はどう取り組んでいったのだろう。

「宮城県の七ヶ浜町を中心に支援活動に入ってます。ここは、宮城県地震が99%来ると言われていたところ。防災意識が高

く、町の社会福祉協議会がレスキューの会員さんでした。それで、すぐに町の土地を提供していただき、日本財團の支援で各階60畳の2階建て「ボランティアきずな館」をプレハブで作りました。ここに今、常時40人ほどのボランティアが交代で泊まり込んで頑張っています」。

陣容は、名古屋での専従スタッフが4人、アルバイトが4人、今回東日本大震災にあたり臨時に雇用したメンバーが3人、現地で雇用したのが2人。あとはボランティアで参加申し込みした人たち。

今回の震災では、“支援の手が入らない地域をつくらない”ことを前提にした。また、地域を絞って、“鳥の目”発想でなく“虫の目”発想で長期にわたって取り組む計画だ。これは、神戸での経験から学んだことでもある。実際、神戸の震災で関わったお年寄りとのご縁で、今もずっと若いボランティアたちが、おばあちゃんと孫の付き合いをしているケースもあるくらいだ。

現場発想をすぐ活動に! の機動力

七ヶ浜町での活動は…残った建物1階部分や私有地、路地など生活道路でのヘドロ除去作業がまずひとつ(公道は行政が担当)。それから、有名な海水浴スポット菖蒲田浜の浄化作業。ここには、仙台港から流れ着いたコンテナまで含め膨大な量のがれきがある。地道な人海戦術だ。

他には、きずな館1階の喫茶コーナーやキッズコーナーの運営も、文字どおり人どうしの絆を深めるのに大いに役立っている。中でも人気なのは、足湯。足だけお湯に浸かってもらい、手指もマッサージする。「この触れあいが心を開いて、避難所生活での本音を皆さんよく話すんです。それ



が心の癒しにもなりますから」と、栗田さん。

活動の始まりが学生たちの発案からだっただけに、自分たちで考えたアイデアや、被災現地での声を即座に行動に移す柔軟さ・自主性・機動力がレスキューストックヤードならではの持ち味になっている。

日常のコミュニティ活動が大切

もちろん、レスキューストックヤードの活動は、災害時だけではない。実は、普段の“防災”活動が、復興支援活動と同じように、とても重要なことだと栗田さんは言う。「災害はいつかは必ず遭遇する。だから、普段の生活の中で、楽しく取り組める方法を考えるんです。例えば、地域の運動会での手作り担架リレー、バケツリレー、大声コンテスト、公園などを利用しての模擬サバイバルイベントなど。これらは必ず災害時に生きて役立つ工夫なんですよ」。栗田さんは、人には仲間と一緒に何かに取り組む喜びと、誰かのために役に立てるという喜びの2つがあると言う。

人と人との繋がりが復興の力になる。それは今、七ヶ浜町の活動で実証され、経験値として着実に“ストック”されている。



各地区の他の組織の情報がポストイット(糊付き付箋)でそのつど更新されて行く。こうして地図で見ると被災範囲は広い。頑張ろう“震つな”。



地元中学・美術部が中心となり、大工さんが一定サイズに切りだした廃材に心をこめて装飾を施す表札作り。仮設住宅などに取り付け、“我が家”感覚が味わえると、みんなに喜ばれた。



みんなに大好評の「足湯」。向き合って指のマッサージをするうちに、罹災された方はいろんなことを話してくれる。こうした対話の中からボランティア活動のアイデアを汲み取ることも。



炊き出しある。多くは豚汁が穏当なメニューと思われがちだが、限られた材料で飽きのこない献立を作る工夫も重要になる。



「ボランティアきずな館」で常連のお婆ちゃんを囲んで談笑のひととき。「戦争も地震もそのたびになんとか乗り越えてきたから、きっと今度もたちなおるよ」。最近やっとみんなにも笑顔が戻りつつある。

愛知労福協 第43回 通常総会

～福祉事業団体の基盤強化と生涯サポート体制の充実にむけて～

労福協は、5月27日全労済愛知県本部「アビタン」において、第43回通常総会を開催し、2011年度の活動方針・予算等の議案を可決して新年度の活動をスタートしました。

総会では、私たちが将来にわたって安心して生活できるよう、様々な活動を通じて、勤労者の「ライフサポート体制の充実」を目指し、生活の安心・安定を図り「労働者自らが労働者の福祉のために行う事業・活動（自主福祉活動）」という労福協の理念を大切に、5項目を活動方針に掲げ活動を推進することが確認されました。



▲挨拶をされる狗飼会長（左）と来賓の神野連合愛知会長（右）



▲総会代議員の皆さん



名古屋中支部

全体セミナー
2011年3月1日 参加:68名
場所:東海労働金庫大會議室



名古屋北支部

書記・担当者研修会
2011年4月22日
参加:25名
場所:三菱電機
名古屋製作所



名古屋東支部

第25回 ソフトボール大会
2011年5月14日 参加:12チーム 180名
場所:新宝緑地運動公園



名古屋金山支部

春季全体会議
2011年4月25日
参加:41名 場所:アビタン



ソフトボール大会
2011年5月21日
参加:9チーム 148名 場所:新宝グランド



尾張北支部

ソフトボール大会
2011年5月21日 参加:16チーム 258名
場所:小牧市村中運動場
◎優勝:三菱重工労組名誘支部チーム ◎準優勝:CKD労組チーム



東三河支部

森林伐採
ボランティア活動
2011年5月21日
参加:27名
場所:豊橋市大岩町内
国有林



西三河支部

第25回 海外ツアー
2011年
5月12日～19日
参加:33名 場所:英国



海部支部

第14回
尾張津島藤まつり
写生大会 表彰式
2011年5月28日
参加:90名
場所:ヨシヅヤ津島本店
1階ギャラリー



● 2011年度 役員体制(三役) ●

- 会長 … 犬飼孝志
(UIゼンセン同盟愛知県支部)
- 副会長 … 津田真義
(サービス・流通連合愛知県支部)
- 副会長 … 浅井 昇(自治労愛知県本部)
- 副会長 … 飯田和利(東海労働金庫)
- 副会長 … 岡山 伸(全労済愛知県本部)
- 副会長 … 早川常義(愛知県住宅生協)
- 常任顧問 … 神野 進(連合愛知)
- 事務局長 … 河合正光(専従)
- 副事務局長 … 中島 猛(専従)

◆ 2011年度 活動方針 ◆

- I. 福祉事業団体の基盤強化と
生涯福祉サポート体制の充実
- II. 組織拡大・支部活動の活性化と強化
- III. 中小企業・
未組織勤労者の福祉施策充実
- IV. 活動推進の基盤整備と強化・充実
- V. 國際交流・社会貢献活動の推進

第34回 労働福祉功労賞
～功労者5名を表彰～

労福協第43回通常総会において、第34回労働福祉功労賞の表彰が行われ、永年に亘り勤労者をはじめ、広く県民の福祉向上にご尽力頂いた5名の方々に、労福協から表彰盾とブロンズ像を、愛知県から大村知事の感謝状が贈呈されました。

労働福祉功労賞は1978年(昭和53年)に発足以来、歴史を積み重ね、今回の受賞者を含め168名の方々が顕彰されています。



謝辞挨拶の功労表彰者



▲功労表彰者の植本俊一氏(上)と今井辰夫氏(下)

第34回 労働福祉功労賞受賞者

- 植本俊一 氏 元全労済愛知県本部 理事長
- 細江鉄男 氏 元愛知労福協 副会長
- 宮川正美 氏 元愛知労福協
名古屋金山支部 支部長
- 新山博文 氏 元愛知労福協
岡崎・額田支部 支部長
- 今井辰夫 氏 元愛知労福協 名古屋南支部 支部長

名古屋西支部

実務担当者研修会
2011年4月28日 参加:44名
場所:全日通労働会館



名古屋南支部

友の会 第14回 定期総会
2011年4月16日 参加:60名
場所:大同特殊鋼健康保険会館



春季会員全体会議
2011年5月11日 参加:48名 場所:アビタン



潮干狩りを楽しむ家族の集い
2011年5月15日 参加:60名
場所:幡豆郡鳥羽海岸



尾張東支部

第29回 ソフトボール大会
2011年5月22日 参加:9チーム 120名
場所:(株)東芝ホームアプライアンス グランド



尾張西支部

第27回 文化講演会
2011年3月18日 参加:173名
場所:尾西グリーンプラザ



友の会 第15回 定期総会
2011年4月16日 参加:101名
場所:全労済一宮会館



第10回
チャリティーゴルフ大会
2011年5月27日 参加:73名
場所:さふみ農園ゴルフ俱楽部



豊田支部

二泊三日旅行
2011年5月15日～17日
参加:40名 場所:九州



会員代表者会議
2011年5月23日～24日
参加:50名 場所:蒲郡市



岡崎額田支部

第25回 働く者の青空フェスタ
2011年5月15日 参加:582名
場所:くらがり渓谷



知多支部

第30回 写生大会
2011年4月3日、10日、24日
参加:488作品(4市4町)
場所:椎宿公園(半田市)、
佐布里緑地公園(東浦町)
ふれあい公園(知多市)



2011年度 中央労福協主催 ～「全国研究集会」を開催～

6月9日～10日の両日、260名の参加者を集め、東京（新宿ワシントンホテル）において「全国研究集会」を開催いたしました。今回は、東日本大震災の支援や復旧・復興をテーマに、初日は東日本大震

災発生からの支援と題した報告が①日本生協連専務理事 芳賀唯史氏、
▲講師の千葉県野田市長 根本 崇氏



▲参加者の皆さん



▲研修の様子

②NPO事業サポートセンター専務理事 池本修吾氏、③セカンドハーベストジャパン理事長 チャールズ・マクジルトン氏の3名から行われました。

また、大震災発生後の福祉事業団体の取り組み報告が、労金協会・全労済・労協連からありました。

2日目は、①千葉県野田市市長 根本 崇氏による「PSの重要性と今後の課題」、②連合総合政策局長 小島 茂氏による

「災害復興・再生に向けた政策の考え方」、③哲学者 内山 節氏による「大震災が我々に突付けたものは何か」の特別報告がありました。

東日本大震災の被災地における復興・再生について、全国の労福協において救援カンパの取り組みを行いましたが、被災地の復興・再生に向け、労働組合・協同組合に出来る役割を考える機会となりました。

名古屋ブロック

全労済地域行事

「潮干狩り」開く

5月15日（日）、今年も幡豆町・鳥羽海岸で開催しました。朝から快晴の潮干狩り日和で参加者は1,044家族、約4,717人でした。今年は、東日本大震災のため一時は取りやめも検討しましたが、被災者支援の募金活動を行う条件で実施を決めました。会場では、



◀会場の鳥羽海岸（左）と義援金募金風景（中）、および名古屋ブロック牧原代表から中日新聞社へ寄託（右）

例年のようにお子様連れの和気あいあいの情景が多く見られました。この潮干狩りの参加費等から約75万円を中日新聞社、

また会場での募金活動の約6万円を日本赤十字社へ、それぞれ被災者への義援金としてお届けしました。



第5回 定期総会を開催 東日本大震災義援金募金を決める

4月5日（火）午後2時から、れあろ6F 大会議室で開催しました。出席者は82名。水野会長のあいさつに続いて、県労福協の狗飼会長と各事業団体の代表者からお祝いのごあいさつを頂きました。

議案では2011年度の活動方針案・



◀定期総会の水野会長（左）と、記念講演の講師（上）と会場の様子（右）

予算案とも承認されましたが、特に方針案の中で3.11東日本大震災被災者支援の取り組みとして、全19友の会が定期総会など行事の際に「義援金募金活動」を取り組むことを決めました。

また、定期総会に続く記念講演は、「高齢者の歯の健康」と題して愛知県歯科医師会部長の小川直孝氏から、口腔ケアと噛むことの重要性など今日から役立つお話を真剣に聴講しました。

第31回愛知県勤労者ゴルフ大会



愛知県労働協会では、県内の勤労者とその家族や広く県民を対象に、健康の増進と勤労者相互の親睦を図ることを目的として「第31回愛知県勤労者ゴルフ大会」を次のとおり実施します。

- 月　　日…10月12日（水）
- 開催場所…森林公園ゴルフ場
- 対　　象…愛知県内に在勤、又は在住する勤労者、及びその家族（学生は除く）
- 募集人員…120人（団体の部：30チーム（60人）、個人の部（60人））
- 参加会費…1人 3,000円（コース使用料 12,190円が別途必要）

申し込み・問い合わせ

〒450-0002

名古屋市中村区名駅4-4-38

（財）愛知県労働協会

事業課労働教育Gまで

TEL (052) 485-7154

HP <http://www.ailabor.or.jp>

わたくしたちが今できることを ～働く仲間とともに募金活動～

連合愛知は、4月16日（土）にメーデーを中心とし、東日本大震災の募金活動を実施しました。名古屋栄メルサ前と名古屋駅前で行われた募金活動では、連合愛知の組合員や民主党県連の関係者、シルバー倶楽部のメンバーなど約100名が街頭に立ち、カンパの協力を呼びかけました。神野会長は、あいさつで「日本のメーデーは1920年上野公園で実施したのを皮切りに、今年で82回を迎えることになった。これまで戦時中の9年間を除き、ずっと続けてきたメーデーを今回中止することは断腸の思いであったが、それ以上に今は東日本大震災の復興に向けてわたくしたち連合愛知ができる事をやっていくことが大切である。被災された方々は想像以上の

苦しみの中にいる。組合活動と同様、日本の復興のため一人ひとりが力を合わせて支えていこう」と述べました。

その後、2時間にわたり国会議員らがマイクリレーで復興の道筋などを説明し、市民に協力を呼びかけました。そして、2か所に分かれて行った募金活動には多くの方々のご協力を得ることができ、今

回の募金で157,055円が集まりました。

また、3月から県内11の地協で行ってきた募金活動においても、地域の皆さまから大変温かいご厚意をいただき、合計金額は1,853,745円になりました。これらは、日本赤十字社を通して被災地復興に向けての支援に充てられます。ご協力ありがとうございました。



▲多くの人のご厚意ありがとうございました

世界10カ国の教育環境づくりを支援 ～書き損じはがき20,000枚を贈呈～

連合愛知は、世界の読み書きができない方が学ぶための教育環境づくりを支援する目的で、1997年から「書き損じはがきキャンペーン」に取り組んでいます。この書き損じはがきを有効活用する“世界寺子屋運動”は、国連が1990年を「世界識字年」と制定したことをきっかけに(社)日本ユネスコ協会連盟が始めた運動で、「すべての人々に教育を」をスローガンにしています。

連合愛知は4月28日、各構成組織によって集約された20,000枚（約89万円相当）の書き損じはがきや切手・テレホンカードなどを「世界寺子屋運動名古屋実行委員会」に寄贈しました。これまでに集約されたはがきは、換金した後、世界10カ国21団体で教育施設の建設・教員の育成など、教育環境整備のための支援金として役立てられています。

また、本年2月には、連合愛知代表者2名を支援先の一つであるカンボジアに派遣し、わたくしたちが取り組んできた「書き損じはがき」がどう活かされているのかをポイントにして、寺子屋やその中の教育活動などを中心に視察を行いました。



▲書き損じはがきを贈呈する土肥事務局長

若い力が原動力になって! ～青年委員会「ECOとやろう! キャンペーン」を実施～

連合愛知青年委員会は5月14日、東山動植物園において「ECOとやろう! キャンペーン」を実施しました。本キャンペーンは、2009年度より地球環境を取り巻く課題を未来を担う子どもを含め、一人でも多くの県民に知らせることを目的として始まり、本年度で3回目となります。

当日は、初夏を思わせる陽気のなか、多くの家族連れが東山動植物園を訪りました。連合愛知青年委員会の委員などおよそ40名の参加者は、グループに分かれて、啓発活動や周辺道路の清掃活動などを行いました。園内では、「①環境に優しい10の生活（ストップ温暖化クイズ）」「②自転車発電（節電の重要性を体験）」「③エコキャップ運動（2kg [800個] 当てっこゲーム）」「④エコキャップアート（力を合わせてアートを制作）」の4ブースを設置し、来園者に対して環境保全の大切さを訴えました。すべてのブースに参加した方にエコバッグをプレゼントする「スタンプラリー～環境博士になろう!～」も実施し、およそ800名の人にエコバッグを手渡すことができました。

また、モリゾーとキッコロの登場もあり、各ブース周りには小さなお子様からお年寄りまで多くの人だかりができました。参加者からは「電気をおこすことが、こんなに大変なんて初めて知った」「エコキャップでこんな芸術作品が作れるなんてすごい」などの感想が聞かれ、有意義な機会となりました。



▲自転車発電～節電の重要性を体験～



▲青年委員で「はいポーズ」

◆ 防犯特集 ◆

騙されないで!
手口が巧妙化
しています!!

振り込め詐欺にご注意ください!

よくあるケース【1】

- ①警察官を名乗る男が、事前に電話をかけ、「振り込め詐欺グループを捕まえた」「捜査のため」等と偽って言葉巧みにキャッシュカードの暗証番号を聞き出し「警察官が行きますので、キャッシュカードを渡してください」と話す。
- ②警察官等と名乗る男が訪問し、キャッシュカードを騙し取り、現金を引き出す。



警察官や銀行協会、金融機関が、
電話など口頭で暗証番号等を
聞くことはありません!

よくあるケース【2】

- ①息子と偽った男が電話をかけてきて、「携帯電話の番号が変わった」「風邪をひいて、声がおかしい」などと話し、新しい携帯電話の番号を教える。
- ②後日、改めて新しい携帯電話から電話をかけて来て、「事故をおこした」「友人の借金の保証人になった」など、急にお金が必要になったと言い、現金を振り込ませる。



オレオレ詐欺の7割は下調べのための「前兆電話」があります!
すぐに変更前の携帯電話番号に電話し、
確認してください!

被害に遭わないためにも

- 警察官や銀行協会、金融機関の職員等が、口頭で暗証番号を確認することはありません。
- 電話での問合せに対して、暗証番号、口座番号、預金残高、生年月日、家族構成などの個人情報を教えない。
- 警察官を名乗る人物が訪問してきた場合には、警察手帳などの身分証明書の確認をする。
- 不審な電話があったら、直ちに110番または警察に通報する。

すぐに振り込まない! 一人で振り込まない! 振り込む前に相談する!

安心も、しあわせの条件になる。

年金のお受取りは
〈東海ろうきん〉へ



全労済のなるほど生活保障設計講座

全労済では「生活保障設計運動」を展開しています。

「生活保障設計運動」とは、生活者の皆さまが自らの保障を見直し、自分にあったライフプラン（保障設計や資金計画などの生活設計）を計画・実行していくことで、保障の充実と家計支出の軽減をはかり「豊かで安心できるくらしづくり」となることを目的としています。

今回から「生活保障設計運動」に関する情報を提供していきます。



●講座
第1回

「What's? 生活保障設計」

①リスク(不安)はひとそれぞれ。 自分のリスクを見つめてみましょう。

リスクは人それぞれです。年齢、家族数、貯蓄金額などによって備えておく保障の額は異なります。自分のリスクを見つめて適正保障を備え、無駄な掛け金や保険料は貯蓄にまわしましょう。（図1）

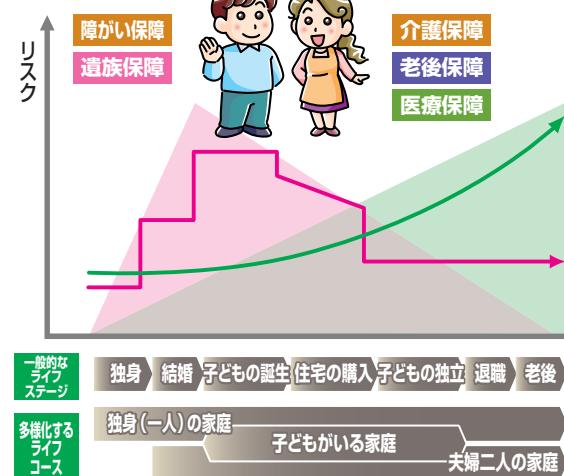
【図1】



②公的保障と企業・団体内保障を ベースに私的保障を考えましょう。

保障はすべて自分自身で備えようとするところとちょっと無理があります。保障を考えるうえでは、公的保障（例えば年金・健康保険など）やお勤めの企業や労働組合などの保障も含めて考えましょう。

【図2】



■ 共済は「たすけあい」です ■

共済と保険はもしものときに共済金（保険金）を受け取るという仕組みは同じです。

共済は営利を目的としない生活協同組合が実施している保障商品です。



■ 「住まいの保障」の点検を ■

「住まいの保障」分野における充足度合い（加入率）は、生命保険（共済）の加入率、自動車保険（共済）の加入率に比べて、低いといわれています。

住まいの保障は、公的保障として「被災者再建支援法」がありますが、まだまだ充分ではありません。火災や、台風や地震などの自然災害に備えるためにも、「住まいの保障」の点検をしましょう。



万一の時に再建できるために! 自然災害保障付 火災共済

風水害等給付金付火災共済・自然災害共済

◆お問い合わせ先 全労済愛知県本部 TEL:052-681-7741 (平日9:00~17:00 土・日・祝日・年末年始は除く)

安心して生きていく。自分も、家族も。
NEW こくみん共済

個人定期生命共済・こども定期生命共済・
老年定期生命共済・傷害共済・
終身生命共済・個人長期生命共済



保障のことなら
全労済

全国労働者共済生活協同組合連合会
全労済は、営利を目的としない保障の生協として、共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいた組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

新しく組合員になられる方へ（出資金について）
全労済は消費生活協同組合法にもとづき、非営利で共済事業を営む生活協同組合の運営会です。生活協同組合は、組合員の参加により運営されており、出資金をお支払いいただければ組合員となることができ、各種共済に加入できます。新しく組合員となる方には、生活協同組合運営のために出資（1,000円以上）をお願いしています（出資金は1口100円で、最低10口以上の出資が必要です）。出資金は、加入される共済の掛金払込方法に応じて下記の取り扱いござせています。●マイナー：掛金の払込方法一月払い・年払いの場合ともに出資金1,000円（1回のみ）●こくみん：掛金の払込方法一月払いの場合1,000円（毎月100円×12ヶ月）●クローバー：掛金の払込方法一年払いの場合1,000円（1回のみ）

●このページは制度の概要を説明したものです。ご契約の際には「パンフレット」「ご契約のてびき」を必ずご覧ください。●

全労済愛知県本部（愛知県労働者共済生活協同組合）

住宅性能表示制度の耐震等級

住宅性能表示制度は、平成12年4月1日に施行された「住宅の品質確保の促進等に関する法律」に基づく制度です。住宅の外見や簡単な間取り図からでは判断しにくい項目に等級をつけて性能を評価します。その内、分かりづらい耐震等級について簡単に説明します。

住宅性能表示制度

耐震等級（構造の安定性）では、地震などが起きた時の倒壊や損傷の受けにくさを評価します。等級が高いほど、地震などに対して強いことを意味します。

- 等級1 … 建築基準法
- 等級2 … 等級1の1.25倍
- 等級3 … 等級1の1.5倍



倒壊・崩壊の可能性がある家屋



崩壊してしまった家屋



判定の結果、危険または要注意宅地に貼られる用紙



ブロック塀が倒れた小道



▶筋違いが外れている。

◆ 建築基準法 ◆

●無損傷

数十年に一回は起こりうる地震
…震度5弱(80~100gal)で
大規模な修復工事が発生しない。

●倒壊・崩壊の可能性

数百年に一回は起こりうる地震
…震度6弱(300~400gal)で
損傷は受けても命は助かる。

◆性能表示制度での3段階の等級と地震の関係

性能等級	無 損 傷		倒壊・崩壊の可能性	
	震度	gal	震度	gal
等級1 (建築基準法)	5弱	80~100	6弱	300~400
等級2	5弱	100~125	6弱~6強	375~500
等級3	5弱	120~150	6強	450~600



損傷は受けても
命は助かる状態の家屋

上記を超えると、「破壊」が始まり、「倒壊・崩壊の可能性」がでてきます。

※地震の加速度(gal)に巾があるのは、周波数によって震度が異なるからです。

アイルタウン守山上志段味

名古屋市上志段味特定土地区画整理地 144ブロック5番1・2

都心への利便性も良く、自然に囲まれた住宅環境です。

■物件概要

- 交通/市バス「東谷橋」停徒歩14分
- 総区画数(販売戸数)/2戸
- 都市計画法/都市計画区域/市街化区域

- 用途地域/第1種低層住居専用地域
- 建ぺい率/40%
- 容積率/80%

区画	敷地面積	建物面積(参考プラン)	販売予定価格
5-1号地	181.06m ² (54.77坪)	100.21m ² (30.3)	申し込み済
5-2号地	187.30m ² (56.65坪)	99.57m ² (30.12坪)	2,950万円

■ 土地価格/1,054万円
■ 建物価格/1,926万円

■ 土地価格/1,019万円
■ 建物価格/1,931万円

注文建築
先着受付中!!

詳しくはホームページをご覧ください

愛知県住宅生協

検索



JR中央本線「高藏寺」駅まで自転車で約8分。
「高藏寺」駅からJR中央本線「千種」駅まで約15分。

アクセス

土地・建物・リフォームに関するご相談は愛知県住宅生協までご連絡ください。

愛知県労働者住宅生活協同組合

愛知県住宅生協

相談窓口は
こちらへ…

0120-682-851

〒460-0024 名古屋市中区正木四丁目5番6号 TEL.052-681-2011

ホームページ <http://www.aichi-jsk.or.jp/>



ハートフルセンター ブライダルin

Sweet Heart Bridal

ハートフルセンター

Congratulations on your marriage!

理想のパートナー探しのお手伝いから、素敵なウェディング会場のご紹介まで、
ハートフルセンター ブライダルinがあなたの結婚式をサポートします。



Wedding



人生のパートナーとの運命的な出逢い

「年頃になれば私も」と、自分の人生のなかで結婚を具体的にイメージしている人も多いと思います。しかし、最近ではライフスタイルの変化や少子化の影響もあり、対象となる異性に出会う機会が少ないという声が多く聞かれます。長い人生を共に歩むパートナーだからこそ、価値観を共有し、お互いを尊敬しあえる関係でいたいもの。結婚して子供を生み育て、幸せな家庭を築きたいという願いは、人生の大切なテーマです。

ハートフルセンターでは、そのような素敵な出会いを求めている独身の男性・女性の方を対象に婚活パーティーを開催しています。午後のゆったりとしたティータイムに、または、素敵なガーデンのなかを散策しながら、お話しをしてみれば、人生のパートナーとの運命的な出会いが待っているかもしれません。



お二人の結婚式を素敵に、そしてお得に

お相手の方と愛を育み、将来の夢を語り合うことができたら、結婚について真剣に考えてみませんか。最近の結婚式は、個性的で趣向が凝らされており、お二人の想いを反映した演出が人気ですが、できれば費用はリーズナブルにしたいもの。そこで、ハートフルセンターでは、109の式場やホテル、レストランと提携し、お二人のご希望に合わせたロケーションや演出、そして会員さまだけの特別割引で、ご希望の予算にできる限りお応えします。

結婚とは、書類上の手続きや生活を共にするだけでなく、お互いを尊敬し合い、そして幸せな家族を築いていく長い道のりのスタートです。そのスタートが自分たちらしく、そしてご両家、ご親族の皆さまにとって思い出に残る結婚式を、これからもハートフルセンターがご提供してまいります。



ハートフルセンターは
皆様の安心・快適な生活をサポートします
**最新情報はホームページで
スッキリわかりやすくご案内!**

ブライダル・旅行・ゴルフから日々の暮らしまで、
ハートフルセンターのお得なサービスを掲載。
ホームページでしか得られない
情報もあるので要check!

皆様にお得な情報やサービスを
定期的に更新しています



詳しくは <http://www.heartful.or.jp>

ハートフルパーティーのご案内

8月 着席パーティー 素敵な出会いのチャンス!
8月 二人が出会う、ときめきのティータイム

日程 2011年8月20日(土) 受付:13:30~ 開始:14:00~ 会場 サイプレスガーデンホテル

[参加条件] 男性(独身):30歳~45歳位まで(名古屋市北部の労働組合加入企業勤務の方)

女性(独身):25歳~40歳位まで

[募集人数] 男性・女性:各20名

[会 費] 女性:4,000円

[持 ち 物] 身分証明書・筆記用具・プロフィールカード



フリードリンク(ソフトドリンク)
ケーキ・デザート各種付



※当日受付時にご本人確認の為、身分証明書をご提示ください。

※男性の方は、スース着用をお願いします。

ハートフルセンターは
皆様の安心・快適な生活をサポートします
**最新情報はホームページで
スッキリわかりやすくご案内!**

ブライダル・旅行・ゴルフから日々の暮らしまで、
ハートフルセンターのお得なサービスを掲載。
ホームページでしか得られない
情報もあるので要check!

皆様にお得な情報やサービスを
定期的に更新しています



詳しくは <http://www.heartful.or.jp>



結婚が
きまつたら

ブライダルin

ご案内



1

結婚が決まつたら
ブライダルinが
ご案内

2

式場選び&
見学
予約

3

式場に下見

4

仮予約

5

式場決定!!
式場へ申込み

6

お得な挙式へ
GO!

とってもうれしい
お得な優待内容

料理や飲物、挙式代に衣装代等が割引になる式場・ホテル・レストラン等が109軒!!

※ブライダルin指定式場・優待内容については、ハートフルセンターホームページをご覧ください。

お問い合わせ・お申し込み先

ハートフルセンター ブライダル in

TEL 0120-881-561

FAX:052-684-0311 <http://www.heartful.or.jp>

営業時間…10時~17時(土曜日・日曜・祝日も営業)

休日…年末年始 名古屋市熱田区金山町一丁目14番18号

豊田情報発信センター くらしのサポート

TEL (0565) 74-2838

FAX:0565-74-2839

営業時間…10時~17時(火・水曜定休)

休日…火・水曜・長期連休
豊田市丸山町10-5-1(カバハウス1F)





とうげざういす アウトドア体験を通じて“まっとうな異端児”になろう!

NPO法人わくわく体験隊

◆わくわくクラブ◆

待ちに待った夏休み。まだ試験勉強に追われることもない小学生の子どもたちには、やはりこの時期、アウトドアの素晴らしさを体験させたい。自然との付き合い方、仲間づくり、遊びの工夫…等々。

「わくわく体験隊」は学校では体験できない自由な発想をサポートする。



▲アウトドアの達人
松本幸司理事長



▲天体観測もできる「希望の家」

「愛・地球博記念公園」が「愛知青少年公園」と呼ばれた頃、施設内にはキャンプ場もあった。当時、そこには大学生による愛知青少年公園キャンプカウンセラーの「まつぼっくり会」があり、小中学生の自然体験の指導などに活躍した。

「わくわく体験隊」はその流れを継承するNPO法人。大学生の頃、「まつぼっくり会」にいた松本幸司さんが昔の仲間たちと8年前立ち上げた。活動の拠点は岩倉市「希望

の家」。小学生を対象に天体観測、食べられる野草探索、伝承あそび、ジャガイモ栽培…と毎月1回のペースで活動する。他には「愛・地球博記念公園」の春と秋まつりにも出展。また、夏休みには恵那山富士見台高原の山小屋でのキャンプもある。

「現代人は型通りの思考になりがち。子どもたちには、のびのび自由な発想ができる“まっとうな異端児”になって欲しいですね」と松本さん。クラブの活動は、支援する

大学生にとっても、プラスになると言う。子どもの頃の“わくわく体験”は成長の糧となるだけに貴重だ。

参加して
みませんか?

●夏の恵那山キャンプ

- 日 程:8月16日～17日
- 富士見台高原萬岳荘泊
- 参 加 費:18,000円
- 参 加 条 件:クラブ員であること、小学生



▲低学年も協力し作ったお昼のこちそ。ナイフの扱いも自然に覚える事ができる!
みんなの作ったきりたんぽを焼く大学生。



▲食べられる野草を探すイベントで、左の子はタンボボを二つ重ねた帽子に飾り自慢げ。“まっとうな異端児”的発想は面白い!



▲昨年の富士見台高原キャンプでのスナップ。小学生でも無理なく行けるルートを選ぶ。

NPO法人わくわく体験隊

- 事務局/〒482-0036
愛知県岩倉市西市町柳刈67-1
携帯 090-8554-9125
(担当イリモト)
TEL/FAX (0587) 66-8585
- わくわくクラブ
入会金・会費は無料。イベントの案内を郵送します。
○参加申込先/岩倉市「希望の家」
〒482-0015
岩倉市川井町江崎38-1-1
TEL (0587) 37-4191
- http://bernerland.com/wakuwaku/



明治の実業家 岩瀬弥助が市民に遺した文化遺産



日本初の古書ミュージアム
IWASE BUNKO LIBRARY

西尾市岩瀬文庫

愛知県西尾市



200年前のUFOの記録を見たい、という興味から訪れた博物館はひっそりとした佇まいの現代的な建物に、なんと日本全国の30%もの古典籍（明治期以前に作られた古い書物のこと）が納められていた。見ていくにつれ、人間は“退化”していると思ふ知らされ、愕然とする。

明治30年頃、国は図書館の建設を奨励していた。しかし、当時の西尾町は財政が厳しく、その計画は頓挫した。それを知って西尾の実業家岩瀬弥助が「それでは、私が」と私財を投げ打ち、古典籍を集めて設立したのがこの文庫の起源だそうだ。

肥料商、土地取引、株などで財をなした弥助だが、社交べたで自身は質素な暮らし。とんでもないお金持ちだった割に無名だ。「未来永劫、この文庫を人々のために」との遺志は西尾市民に引き継がれ、署名活動もあり1955年に西尾

市に買い取られる。その蔵書数8万冊。学者・研究者のコレクションを丸ごと買うことも辞さぬ豪快な集め方だが「1冊の重複もない」というから実際に驚異的読書家（林さん談）だったらしい。蔵書は、庶民の読み物から戸戸戸戸が少年期に記した漢詩、夏目漱石の赤入れ修正の自筆原稿までと幅広く、また同時に奥が深い。

それにしても、コレクションの中身を見て行くと、昔の人はよく書き、かつ読んだことが分かる。当時の漫画や娯楽小説、図巻に至るまで、現代人がとうてい及ばない水準に驚くばかりだ。



▲江戸後期、日本に漂着した異国人の話を挿絵入りで解説した「漂流記集」の一部。常陸国（現茨城県）に流れ着いた「虚（うつ）舟」。UFOか?



▲学芸員の林知左子さん。
「12年かかるても、まだ読み切れません。」



▲殿中松の廊下事件の顛末を伝える当日の勅使日記。まさに“ツイッター”的筆致。



▲2003年に新築。奥の建物は「岩瀬文庫旧書庫」（登録文化財）。

アクセスガイドマップ



■開館/9:00～17:00

■休日/月曜、年末年始（月曜が祝日の場合は月火連休）

■入館料/無料

■連絡先/F445-0847

愛知県西尾市龜沢町480番地

TEL (0563) 56-2459

●http://www.city.nishio.aichi.jp/nishio/kaforuda/40iwase/



▲江戸時代にはすでに木版で庶民向け読み物が印刷されていた。



▲直接手にとり見る事のできる蔵書は、何百年も前の人人が書いた情念がじかに伝わり感動がある。

愛知県福祉事業団体情報誌“ハナノキ”2011 夏号 [No.165]

発行 愛知県労働者福祉協議会 名古屋市熱田区金山町一丁目14番18号 TEL(052) 682-6029

発行責任者 犬飼 孝志

ホームページアドレス : http://aichi-rofuku.com/



リサイクルペーパー

ECHO

森林資源を大切に

Hananoikiは再生紙を

使用しています。



ハナノキは、環境に配慮し、
有機溶剤の少ない植物油
インキを使用しています。